

厚生常任委員会 資料

令和4年10月5日（水）

福 祉 保 健 部

目 次

【 予算議案 】

議案第29号 令和4年度宮崎県一般会計補正予算案について（第4号）・・・1

【予算議案】

議案第29号 令和4年度宮崎県一般会計補正予算（第4号）

○歳出予算集計表(課別)

(単位:千円)

会計名	課名	令和4年度		
		現計予算額	9月追加補正額 (第4号)	補正後の額
一 般 会 計	福祉保健課	16,951,678	11,250	16,962,928
	指導監査・援護課	167,053		167,053
	医療政策課	4,768,767		4,768,767
	薬務対策課	2,143,274		2,143,274
	国民健康保険課	30,208,867		30,208,867
	長寿介護課	23,910,994		23,910,994
	障がい福祉課	16,880,498		16,880,498
	衛生管理課	1,689,043	516,125	2,205,168
	健康増進課	3,690,579		3,690,579
	感染症対策課	39,804,560		39,804,560
	こども政策課	18,703,308		18,703,308
	こども家庭課	6,141,418		6,141,418
	小計	165,060,039	527,375	165,587,414
特 別 会 計	国民健康保険課 (国民健康保険特別会計)	116,458,392		116,458,392
	こども家庭課 (母子父子寡婦福祉資金特別会計)	299,676		299,676
	小計	116,758,068	0	116,758,068
福祉保健部 合計		281,818,107	527,375	282,345,482

災害弔慰金

福祉保健課

1 目的・背景

令和4年台風14号により被災し、亡くなった方の遺族に対し、市町村が条例の定めるところにより弔慰金を支給する場合に、災害弔慰金の支給等に関する法律に基づいてその経費の一部を負担する。

2 事業概要

(1) 市町村が支給する災害弔慰金の額

生計維持者が死亡した場合 死亡者1人当たり 5,000 千円

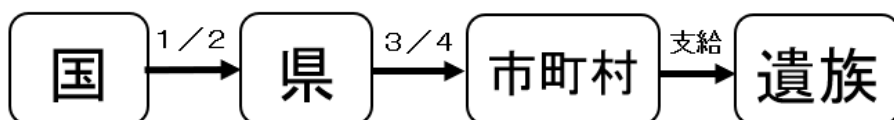
その他の者が死亡した場合 死亡者1人当たり 2,500 千円

(2) 負担割合

国 1/2、県 1/4、市町村 1/4

3 事業費

11,250千円 (5,000千円×3名×3/4)



(財源内訳)

(千円)

国庫支出金	その他	一般財源
7,500	0	3,750

※ 住宅に対する被害については、別途、被災者生活再建支援制度（国）や宮崎県・市町村災害時安心基金で対応予定。

ひなた飲食店認証店応援強化事業

衛生管理課

1 目的・背景

オミクロン株による感染者の増大や食料品価格等の物価高騰の影響に対応するため、認証店で利用できるプレミアム付飲食券を発行することで、コロナ禍においても利用者が安心して利用できる環境を整備するとともに、消費の下支え及び地域経済活動の本格的な回復を図る。

2 事業概要

ひなた飲食店認証店で使用できる30%プレミアム付飲食券の発行事業

名 称	ひなた認証飲食券	
発行総額	13億円	
発行セット数	電子	紙
	7万セット	3万セット
1セット当たりの券面総額	13,000円（販売額10,000円）	
1人当たりの購入限度額	26,000円（販売額20,000円）	
利用期間	令和4年10月下旬から 令和5年2月28日まで	令和4年12月初旬から 令和5年2月28日まで
利用可能店舗数	約2,300店舗	

3 事業費

516,125千円

(財源内訳)

(千円)

国庫支出金	その他	一般財源
516,125	0	0

※国庫：地方創生臨時交付金

4 事業効果

ひなた飲食店認証店の普及拡大により利用者が安心して飲食できる環境が整備されるとともに消費喚起及び地域経済活動の活性化が図られる。

			10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
ひなた認証お食事券			利用期間（～11月30日）						
ひなた認証飲食券	利用	電子	利用期間（10月下旬～2月28日）						
		紙	準備期間（※）		利用期間（12月上旬～2月28日）				
	店舗への支払い	電子：月3回／紙：月2回							

※申込み、抽選、引換券送付等に要する期間